

2013年度秋季 大阪大学 言語社会学会・言語文化学会 合同研究発表会 (大阪大学言語文化学会 第44回大会)2013.10.24(木)									
15:10-15:20	A棟2階 大会議室 開会の辞 言語文化学会会長 (言語文化研究科長) 木村 茂雄								
	第1室 (B棟1F大会議室)			第2室 (A棟2F大会議室)		第3室 (A棟3F講義室)		第4室 (A棟3F第1演習室)	
15:20-15:50	台湾人学習者に見られる促音語・非促音語の問題点			悲劇からメロドラマへ変遷する1920年代前半のメイエルホリド作品		過去から現在へ紡がれるアフリカ系アメリカ人の継承の精神—King Hedley IIとRadio Golfを中心に		中国語の文脈指示用法における指示詞の使い分けに相当する英語表現	
	発表者:	洪 心怡	国立高雄第一科技大学応用日語系	発表者:	池坂 麻記	言語社会専攻	発表者:	中山 大輝	言語社会専攻
	司会:	難波 康治	言語文化専攻	司会:	ディボフスキーアレクサンドル	言語文化専攻	司会:	森 祐司	言語文化専攻
16:00-16:30	日本語における「慰め」の様相—大学学部生のアンケートを基に—			ケニアのマサイ社会における女性の通過儀礼の実践と変容		対話の可能性とメディアの呪縛—Don DelilloのWhite Noise		中国語の統語的なあいまい文の韻律特徴—中国語母語話者による生成実験および知覚実験による分析—	
	発表者:	塩谷 尚子	言語文化専攻	発表者:	林 愛美	言語社会専攻	発表者:	平川 和	言語社会専攻
	司会:	義永 美央子	言語文化専攻	司会:	村上忠良	言語社会専攻	司会:	中村未樹	言語社会専攻
16:40-17:10	台湾における大学英語教育マルチメディア教材のあり方について—共有・再利用の視点から—			意志と意気込み:ドイツ語における1人称主語の未来時制		Recaptured Blues—August Wilson作品にみる文化遺産の奪還		先天盲児視覚動詞概念獲得過程の研究—中国語母語話者の場合	
	発表者:	謝 佩真	言語文化専攻	発表者:	黒谷 茂宏	言語社会専攻 助教	発表者:	江戸 智美	言語社会専攻
	司会:	力武 京子	言語文化専攻	司会:	渡邊 伸治	言語文化専攻	司会:	村上スミスアンドリュウ	言語文化専攻
17:20-17:50	米軍占領下の沖縄における英語教育 1945年～1953年「初等学校における必修の英語教育は何故継続し得なかったのか？」			スワヒリ語における全体重複と部分重複について		語り得ぬものを語る—Slaughterhouse Fiveにおけるレトリックとしての時間			
	発表者:	与那覇 恵子	言語社会専攻	発表者:	牧野 友香	言語社会専攻	発表者:	三宅 一平	言語社会専攻
	司会:	西田 理恵子	言語文化専攻	司会:	小森 淳子	言語社会専攻	司会:	木原 善彦	言語文化専攻
18:15-20:00	懇親会 会場:生協「豊中福利会館4階食堂」 (会費:教員・修了生 3,000円 院生 1,000円 発表者 500円)								